


2022年3月期～2025年3月期
トーカーグループ中期経営計画
説明資料



トーカイグループの理念体系

経営理念

トーカイ憲章

トーカイは、「人」と「地球」の「清潔と健康」を使命とし、縁ある全ての人々の幸せを実現する為、ここに宣言します。

- 一、私たちは、常に「感謝」の気持ちを込めて「お客様第一」に徹します。
- 一、私たちは、「衛生管理のプロ」として「安心と安全」をお届けします。
- 一、私たちは、常に挑戦者として、変革を進め互いに成長を図ります。

経営方針

トーカイグループ 3つの宣言（2020年制定）

- 一、創業以来の基幹事業であるレンタルビジネスを通じて、廃棄物の削減、循環型社会の実現に貢献します。
- 一、超高齢社会における医療介護の健全な発展に貢献します。
- 一、グループ全従業員が笑顔で、たくさんのありがとうございますに囲まれた会社を目指します。

経営戦略・事業戦略

中長期的に目指す
トーカイグループのありたい姿

トーカイグループのあゆみ

清潔と健康
がテーマ

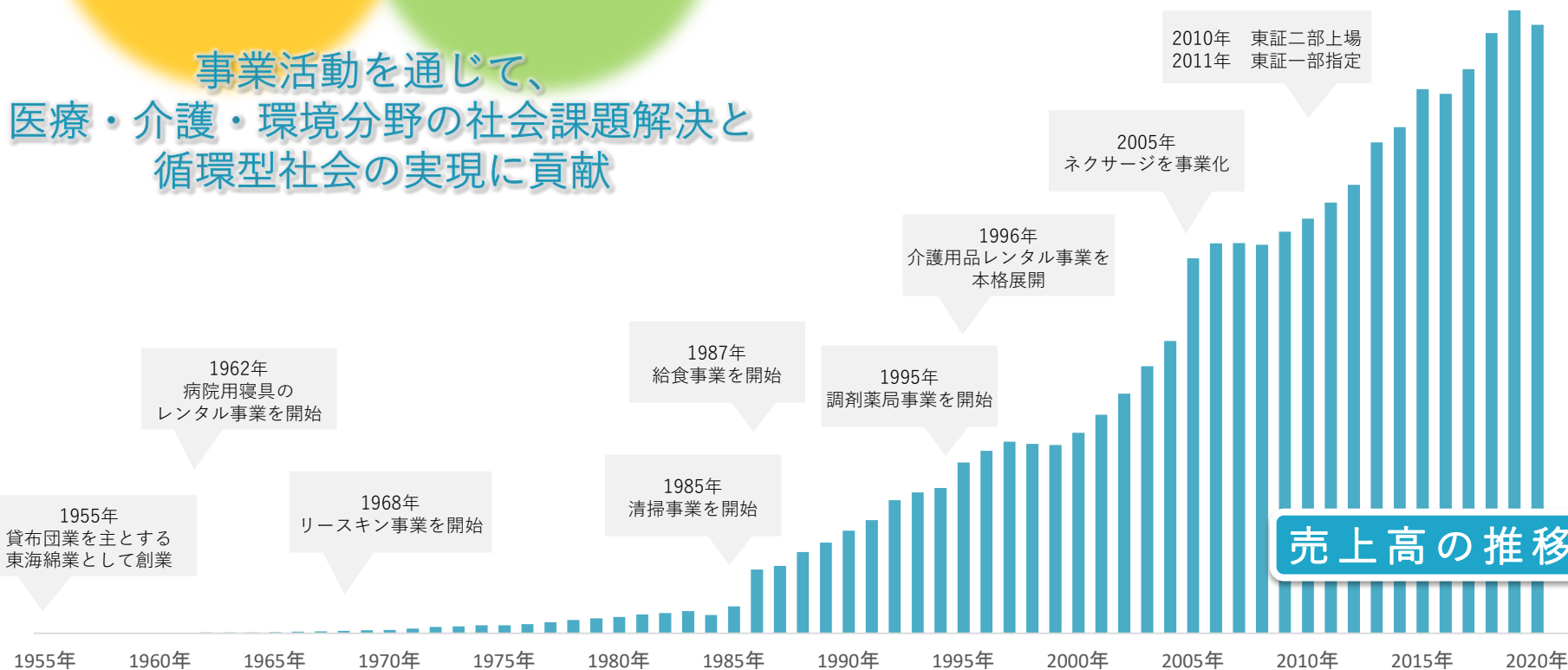
レンタル中心
に事業を展開

事業活動を通じて、
医療・介護・環境分野の社会課題解決と
循環型社会の実現に貢献

東証上場後 10年の成長

(2010年3月期 → 2020年3月期)

売上高 778億 → 1,208億 (+55.2%)
営業利益 52億 → 79億 (+51.9%)



経営環境の認識

新型コロナウイルスの感染拡大

- ・ 衛生管理意識の高まり
- ・ 感染予防ニーズの高まり
- ・ 医療機関の経営環境の変化
- ・ ニューノーマルに対応したデジタル化



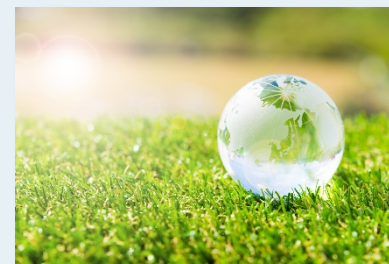
高齢化の加速・進展

- ・ 定期的な報酬改訂への対応
- ・ 2025年問題に向けた社会保障制度の改革
- ・ 医療・介護における在宅ニーズの拡大



ESGに関連する社会からの要請の高まり

- ・ SDGsへの関心の高まり
- ・ 脱炭素社会の実現
- ・ 脱プラスチックへの機運の高まり
- ・ コーポレートガバナンス・コードの改訂



- ・ 継続的かつ安定的に「安全・安心」を提供するという社会的責任を全う
 - ・ 新しい社会ニーズや生活様式に合わせた変革が求められている

2022年3月期～2025年3月期 トーカイグループ中期経営計画

Challenge for the new stage!

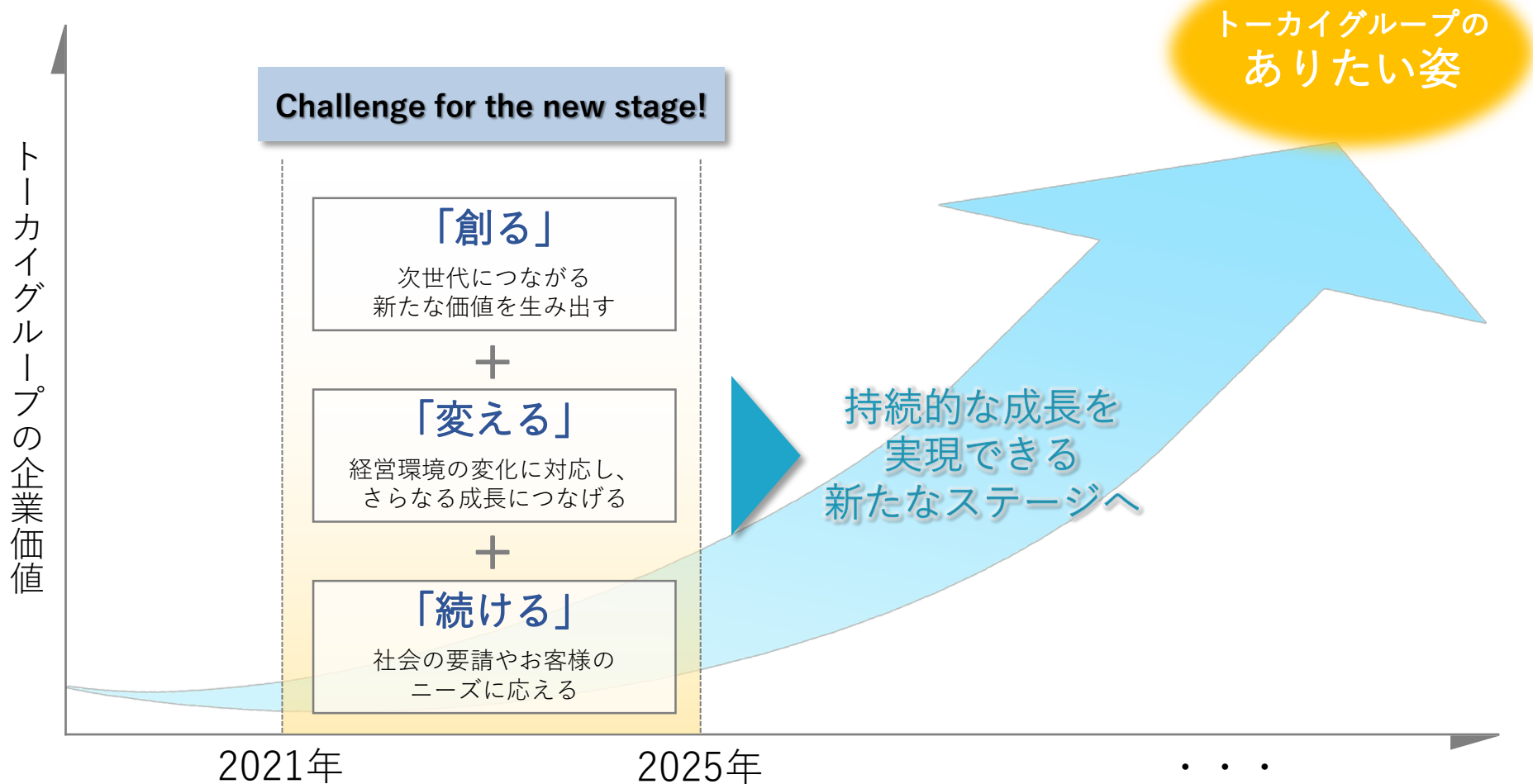
持続的な成長の実現に向けて
「続ける」「変える」「創る」で新たなステージへ

数値目標

	(2021年3月期)		(2025年3月期)
連結売上高	1,180億円	▶	1,400億円
連結営業利益	72億円	▶	95億円

本中計の位置づけ

トーカイグループのありたい姿の達成に向けて、
持続的な成長を実現できる組織の基盤を強固なものにするべく、
「続ける」「変える」「創る」ことに徹底的に取り組む4年間



続ける

- ・循環型社会に資する「レンタル事業モデル」
- ・医療および介護の社会インフラを支えるサービスの安定供給
- ・既存のコア事業の強化および地域シェアの向上
- ・お客様本位のサービス提供とさらなる専門性の追求
- ・差別化の要となる「人的資本」の強化

変える

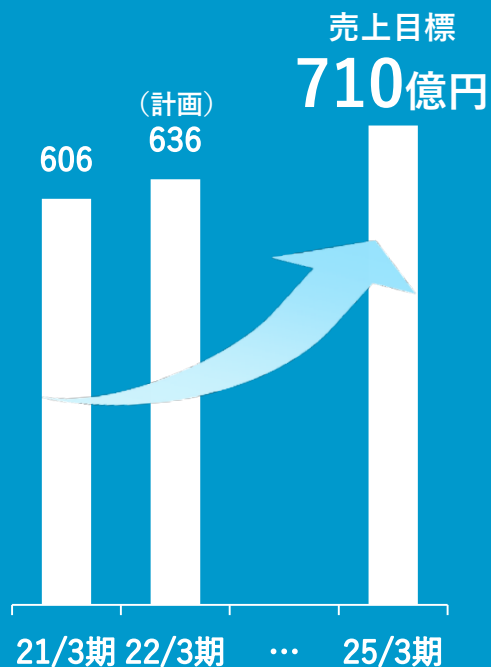
- ・ニューノーマル時代における個人、組織の新しい働き方の整備
- ・DXの推進による業務効率化および生産性向上
- ・プライム市場にふさわしいコーポレートガバナンス
- ・経営人材育成と若い世代の積極登用
- ・多様性を重視した経営

創る

- ・ヘルスケア分野における新たな事業やサービスの開発
- ・DXの推進による新しいビジネスモデルの創出
- ・グループの経営資源の有機的な結合による新たな事業価値の創出
- ・成長に資する投資分野の発掘と機動的な投資実行
- ・働きがいや誇りを持って働き続けることができる企業風土

事業戦略 健康生活サービス

健康生活 サービス



地域で一番信頼されるサービス事業者を目指して
主力事業をさらに一段階高いステージへ

病院関連事業の取り組み方針

- 医療周辺サービスを安定的かつ高品質に提供する体制の強化
- 「入院セット」「ネクサージ」の高付加価値化および差別化
- 新たな基幹アイテムの創出
- デジタル化による業務改善

NEXSURG.
ネクサージ



シルバー事業の取り組み方針

日本一を目指して経営資源を集中

- 物流改革やデジタル化推進を通じたサービス提供スピードの向上
- 専門性の高い人材育成
- M&Aの積極的な検討

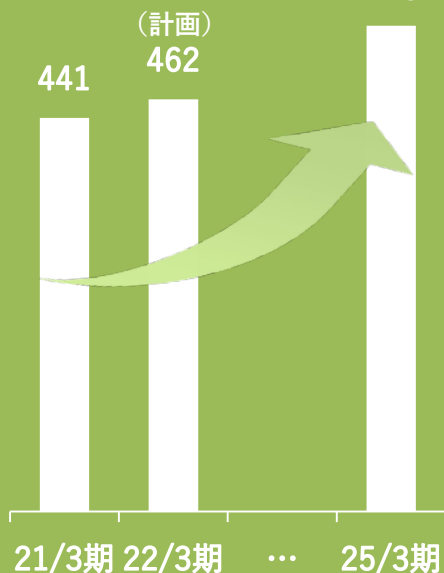


- ヘルスケア分野における社会課題の解決につながる新たな在宅サービスの開発、事業化を目指す

事業戦略 調剤サービス

調剤 サービス

売上目標
540億円



高い専門性をもって地域医療に貢献する
「地域で一番のかかりつけ薬局」へ

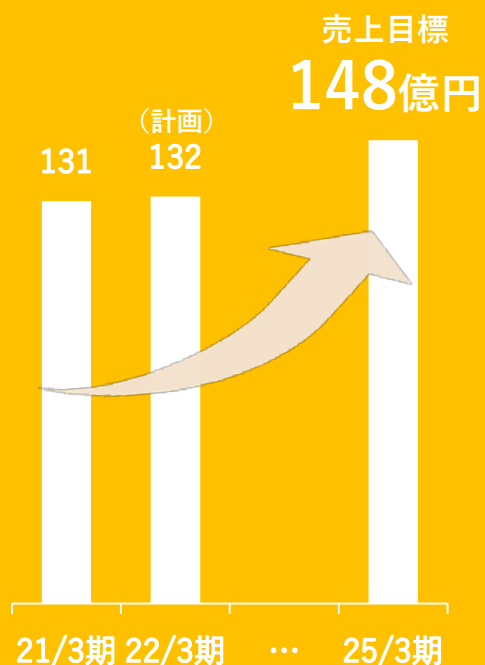
調剤薬局事業の取り組み方針

- 多職種連携をはじめとする、在宅医療の現場で求められる役割と機能の追及
- 敷地内薬局や医療モール内薬局、在宅特化型店舗など、バランスの取れた薬局形態を確立
- 高度薬学管理のノウハウを活かし、地域の皆様の健康維持・増進を支援
- DXによる業務改革、患者の利便性向上に寄与する取り組み推進



事業戦略 環境サービス

環境 サービス



「衛生管理のプロ」としての強みを強化
成長を持続できる事業構造への変革を推進

リースキン事業の取り組み方針

- トイレ周りを中心とした衛生管理ニーズに応える商品の拡販・開発
- 従来のダスコン商品に依存しないリースキンブランドイメージの確立

清掃事業の取り組み方針

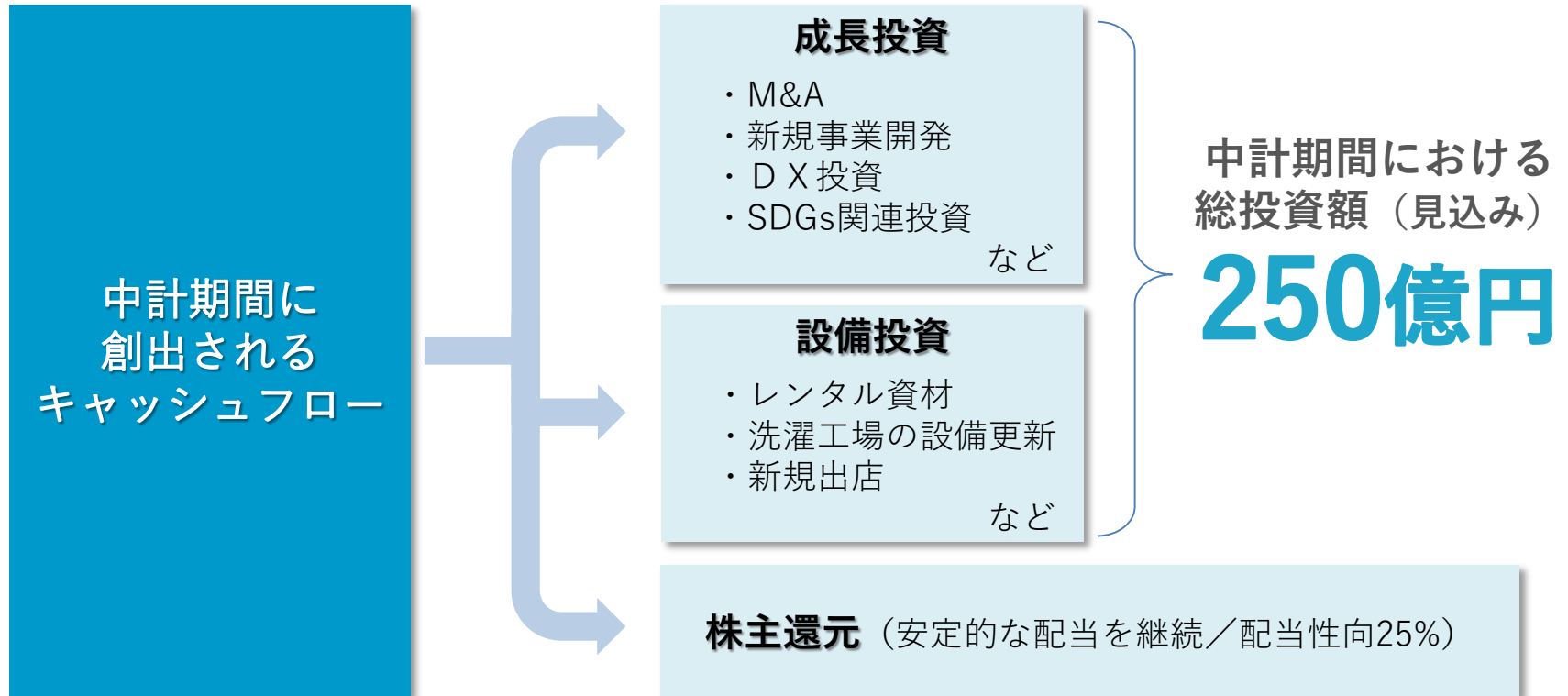
- 環境表面殺菌システムの提案など、医療機関のニーズに応える独自のサービスで差別化を図る
- 売上構成に占める病院清掃の比率を高めることで収益性向上を図る



成長投資および株主還元に対する考え方

事業強化のための積極的な**成長投資**を推進

創出したキャッシュを設備投資／成長投資／株主還元バランス良く振り分ける



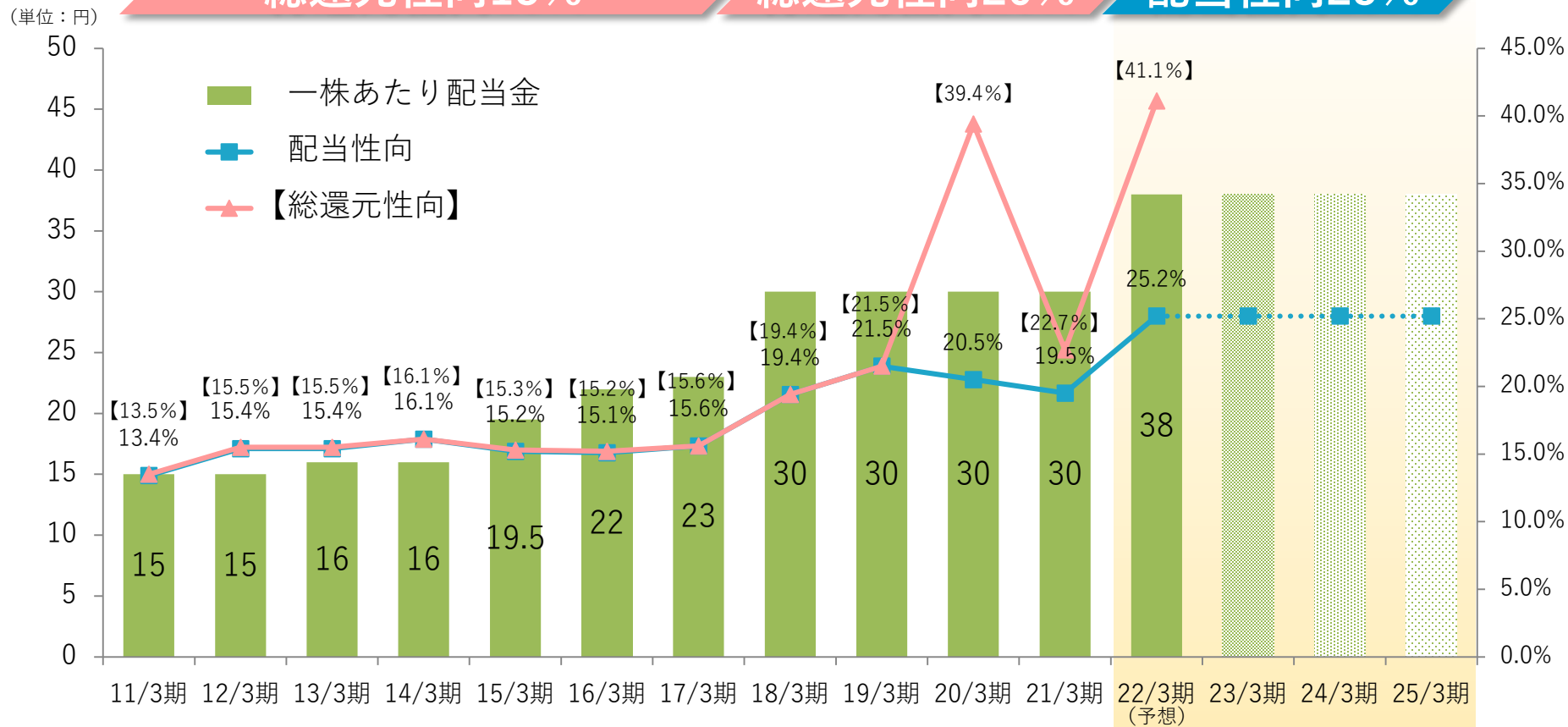
株主還元の方針

配当性向25%を目安に、安定的な配当を継続することを基本方針とする

総還元性向15%

総還元性向20%

配当性向25%



※当社は2018年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しており、上記の一株当たり配当額は、2011年3月期の期初に当該株式分割が実施されたと仮定して算出しております。

トーカイグループの事業とサステナビリティ

1955年

貸布団業として創業

レンタルのビジネスモデルを通じて
循環型社会の実現に貢献



リネンサプライを中心とした
医療周辺サービス



環境美化用品のレンタル



介護用品のレンタル



社会が必要とするサービスを環境負荷の低い「レンタル」で提供

SDGsへの貢献

「トーカイグループ3つの宣言」と取り組むべき課題



環境分野

創業以来の基幹事業である
レンタルビジネスを通じて、
廃棄物の削減、循環型社会の
実現に貢献します。

- ・サーキュラーエコノミーの推進
- ・脱炭素社会の実現
- ・水資源の有効活用

社会分野

- ・ダイバーシティ経営の推進

グループ全従業員が笑顔で、
たくさんのありがとくに
囲まれた会社を目指します。

健康分野

超高齢社会における
医療介護の健全な
発展に貢献します。

- ・健康寿命の延伸
- ・医療アクセス機会の拡大

SDGsに対する取り組み



環境：廃棄物の削減



- ・ レンタル商品の拡販を通じて、ディスプレイにより発生する廃棄物の削減につなげる
- ・ レンタル資材のリユース、リデュースにより廃棄物を削減する

2025年3月期に向けた目標



ネクサージ



リースキン



介護用品レンタル

使い捨て商品が使われた場合と比較して



廃棄物削減効果※1

合計7,500 t

(2020年度比 +23.0%)

※1 ディisposableが主流となっている商品について、当社リユース商品の拡販により廃棄物の削減に貢献したと考えられる量を自社推計にて算出。

SDGsに対する取り組み



環境：CO₂ 排出削減



- ・洗濯工場のエネルギー原単位改善によりCO₂排出量を削減する
- ・太陽光発電によりクリーンエネルギーを創出する

2025年3月期に向けた目標



燃料原単位※1
137.5 ℓ / t
(2013年度比 △12.1%)

CO₂排出削減



太陽光発電量※2
11,125千kwh
(2020年度比 +5.7%)

当社電力使用量※3
1年分以上に相当

※1 洗濯物1トンを生産するのに必要な燃料（ガス・重油など）の量を原油換算で表したものの。

※2 工場等の屋根上発電設備およびグループ会社の発電所における発電量の合計。

※3 株式会社トーカイの2020年度買電実績9,931千kwh。

SDGsに対する取り組み



環境：水資源の有効活用



- ・洗濯工場において、洗濯排水のリサイクルを通じて水資源の消費量を削減する

2025年3月期に向けた目標



排水処理施設の整備



洗濯排水熱交換器の導入

排水リサイクル率※1

20%

(2020年度比 +9.8P)



約239,000 t の水消費量削減

※1 株式会社トーカイおよび株式会社トーカイ（四国）、株式会社同仁社の洗濯工場における排水リサイクル率。
排水リサイクル量 ÷ 総排水量にて算出。

SDGsに対する取り組み

健康：健康寿命の延伸

3 すべての人に
健康と福祉を



高齢者の 自立支援

- ・ 介護用品のレンタルを通じて高齢者の自立を支援し、健康寿命の延伸につなげる



医療アクセス 機会の拡大

- ・ 在宅患者や施設入居者に対する薬の提供や服薬指導、オンライン服薬指導等により、さまざまな状況に応じた医療の提供に努める



社会：ダイバーシティ経営の推進

5 ジェンダー平等を
実現しよう



8 働きがいも
経済成長も



- ・ 子育て支援を中心に多様な働き方への対応を進めることで、誰もが輝ける職場づくりに努める
- ・ 管理職に占める女性の割合を高めていくことで、多様性を活かした組織づくりにつなげる
- ・ 障がい者が働きやすい職場づくりと就業機会の確保

